

# 会議を進めるにあたって

ステークホルダーの皆様には、さまざまな背景を持っている他の参加者と、お互いに考えを伝え、共有しあい、合意や違いを探るやり取りをしていただくこととなります。どうぞ気楽に疑問や意見を発言し、他の参加者の主張や指摘に耳を傾けながら、共同作業にご協力いただきたく宜しくお願いいたします。

# 討議にあたって

- 組織・団体での経験を基に発言をお願いします。
- 発言は、組織・団体としての公式見解である必要はありません。
- また、会議での発言について、会議以外の場において追及されること等は一切ありません。

# 討議にあたって

討議にあたっては、次の点にご注意下さい。

- ステークホルダー会議での討議は、交渉ではなく共同作業です。
- 役職に関係なく対等な立場での対話を行いましょう。
- 討議にあたっては、ファシリテーターが議論の進行を担いますので、指示に従ってください。

# ファシリテーターの役割

- ファシリテーターは会議の進行役を担当します。
- 議論の内容には中立な立場をとります。
- 参加者の間で発言機会が偏ることがないようにします。
- 会議の時間配分について注意します。
- 議論が冷静に行われるように促します。
- 冗長な発言には簡潔にしてくださいよう、注意します。
- 議論の内容がテーマからそれないようにします。

# 会議における基本的なルール

- 発言は誰でも理解できるような言葉を使いましょう。  
(なるべく専門用語を使わないか、使う場合は用語説明も併せてお願いします。)
- 事実や個人的経験など、議論の根拠も示しましょう。
- 他人を傷つけないというマナーを尊重しましょう。
- 発言ではご自分の考えを誠実に示しましょう。
- 発言への質問があった場合には率直に答えましょう。
- できるだけ簡潔な発言を心がけ、一回の発言は3分以内にとどめましょう。

# 会議に関わる関係者とその役割

- 主催者
- ファシリテーター
- 専門家
- 事務局

# 主催者

## 実行委員会

- なごや循環型社会・しみん提案会議の主催者
- なごや循環型社会・しみん提案会議の基本方針等の検討を行います。
- 実行委員会の立場で以下の者が参加しています。
  - 柳下正治・・・委員長
  - 萩原喜之・・・副委員長
  - 石川雅紀・・・専門家班の責任者
  - 杉浦淳吉・・・会議開催班の責任者
  - 小山祥之・・・事務局の統括

# ファシリテーター

- ファシリテーターは、参加者の議論を容易にし、促進するために、主催者に依頼された会議運営の専門家です。会議の進行を行います。
- ファシリテーターメンバー
  - 岸田真代
  - 岡山朋子
  - 水野洋子
  - 丹羽陽子



# 専門家

- 専門家は参加者間での情報の質や範囲に大きな差が生じないように、討議の基本的枠組みや背景など共有情報を提供します。
- 討議の進展状況に応じて専門家の追加などを予定しています。
- 専門家メンバー
  - 石川雅紀
  - 小山博則

# 事務局

- 会議の運営・設営、資料作りのサポートを行います。
- 以下の者で構成しています。
  - 事務局長……小山博則
  - 事務局次長……和喜田恵介
  - スタッフ……水野盟子、吉原純一、図師田聡子
  - 会議開催班……前田洋枝、松野正太郎

# 発言の取扱いと情報の公開について

- 基本的に公開が原則です。
- 個人のご所属の団体名、及びそれらが特定されるような情報は一切公開いたしません。
- 皆様におかれましても、会議で経験されたことをお話しくださることは自由ですが、誰がどのような発言をしたかについては言及しないようご留意下さい。

# 記録について

- 参加者の討議を確認し、会議を円滑に進めるために会議の記録を作成します。
- そのため、全体会議及び各グループの討議を録音させていただきます。
- 会議の流れをパソコンで記録します。

# 記録について

- 詳しい記録と概要を示した記録を作成します。
- 詳しい記録は、会議の関係者だけの手持ち資料とし、会議の進行のために使います。一切会議外に出すことはいたしません。
- 概要示した記録は、対外的に情報公開をさせていただきます。その際、発言者が特定されることの無いようにいたします。
- 今後の報告書の作成などのために、今後の会議の様子を対外的に報告することを目的に、撮影させていただきます。

# 公開について

---

- 議論の透明性確保のため、公開で行う事を原則とします。
- 一般の傍聴者には、一定のルールを守っていただきます。